



関自技第 893 号
平成 23 年 6 月 13 日
関東運輸局自動車技術安全監査課
改修概要等説明書(改修自動車等審査結果通知書)

〔指示事項〕
1. 本試作は、製造番号 P9A0823 の 1 台限りとする。
2. けん引車は、ニッサンディーゼル ADG-GK4XAB (第 5 横 8.6 トウ) で検討した。
3. 車台番号については改種打刻を要する。

P. 2
NO. 5910

主要諸元比較表

(試作車・組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
車両名		フルハーフ		乗車定員人			
型式	DFPBX132B			最大積載量 kg		11700	
自動車の種別	普通			前輪軸重 kg		8126 ≤ 10	
用途	貨物			後輪軸重 kg		— ≤ 10	
車体の形状	セミトレーラ			後輪軸重 kg		— ≤ 10	
燃料の種類	—			後部軸重 kg		9965 ≤ 10	
原動機型式	—			計 kg		18090	
総排気量 L	—			最大安定横傾角度	右 ≤ 51 左 ≤ 51	— $\leq 30^\circ$ その他の $\leq 30^\circ$	
長さ m	10.010 [8.965]	$\leq 12m$		前輪軸			
幅 m	2.495	$\leq 2.5m$		前後軸			
高さ m	3.455	$\leq 3.8m$		後輪軸			
荷距 m	8.050			状後幕	205/80R22.5 140/80J		
輪距 m	前輪			前輪軸			
	後輪	1.830		前後軸			
室内又は荷台の内寸法	長さ m	9.380		後輪軸			
	幅 m	2.400		後輪軸			
	高さ m	—		% 装荷率	99.6		
車両重量 kg	前輪重	2190		荷車重量割合		$\geq 16.20\%$	
	後輪重	—		リア・オーバーハング m		$\leq 1/6$ $11/20, 2/10$	
	後輪軸重	—		荷台オフセット m	0.915		
	後部軸重	4200		最小回転半径 m	4.085		
	計	6390		前輪軸半径 m	9.6	$\leq 12m$	

能力強度等検討書

制動能力	踏力 N	60 km/h 28.4 m	車輪強度 σ_B/σ_u	490 / 218.3 = 2.24 > 1.6
	空気 650 kp		車輪強度 σ_B/σ_u	/ = X > 1.6
推進装置	Nm/N	/ = —	機械装置強度 σ_B/σ_u	/ = — > 1.6
	速度 σ_B/σ_u	/ = —	制動装置強度 σ_B/σ_u	/ = X > 1.6
連結装置	連結装置強度 σ_B/σ_u	/ = —	連結装置強度 σ_B/σ_u	/ = X > 1.6
	連結装置強度 σ_B/σ_u	/ = —	連結装置強度 σ_B/σ_u	/ = X > 1.6

注1. (試作車・組立車)の欄には、該当するものと〇で印すること。
注2. 制動能力等検討書は、該当しないものは、—。省略したもののはXを記入すること。
注3. 1 内の長さは、運転席の中心より車両後端までの長さを示す。
注4. 第1主 ニッサンディーゼル ADG-GK4XAB との連結時を示す。

目的	背高貨物の輸送を目的としたセミトレーラであります。
車体及び車体	高張力鋼を使用したI型断面の主フレームに、I型断面のクロスメンバー及びU型断面の側面レールを組み合わせたダブルフレーム構造である。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	20インチタイヤ装着用の死軸式であり、車軸の断面は160mm(高)×150mm(幅)×10mm(厚)の箱形である。 (フルハーフ DFVPA139N型 13国自審第 882 号 新型自動車第 17074 号と同一装置)
操縦装置	
制動装置	主制動装置は内部張張式、空気圧作動方式でS字型のカムによりブレーキテナシングをトランに押し付ける構造である。駐車制動装置はフリック式で、エアシリンバー内にあるスプリングにより主制動装置と併用する構造であり、全軸が制動する。(DFVPA139N型と同一装置) また、ワゴン社製アンチロックブレーキシステム(ABS)を装着しています。駐車制動装置はスプリング式でブレーキテナシング内にあるスプリングにより主制動装置と併用する構造であります。(フルハーフ DFVPA139N型、13国自審第 1968 号、新規自審車第 17073 号と同一装置)
緩衝装置	円形ダイヤフラム型空気ばね方式で、スイングアーム後端に空気ばねを取り付け、前輪を車両に固定し、又中央部を車輪に固定した構造である。 (フルハーフ DFVPA139N型と同一装置)
連結装置	特殊鋼製のキングピン(ISO D6602, 2インチ)がキングピンプレート及びキングピンサポートに溶接され、それらを通じて車両に組み込まれた構造である。 (フルハーフ DFVPA139N型と同一装置)
燃料装置	

注 該当する事項のない場合については、斜線を記入すること。

Y36439